

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 貴船 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

全体的に体を動かして遊ぶことやスポーツをすることが好きで、体育の授業にも楽しく参加しています。中学校に進んでも運動やスポーツに親しみたいと考える児童が多いです。長時間デジタル機器にふれている児童も少なく、外で元気に遊んでいる児童が多いようです。ただ、朝食が取れていない児童や睡眠時間が短い児童が、全国や市の平均よりも少し多くなっています。また、体育の授業で、めあてを意識して学習すること、自分に合った練習方法を選んで学習すること、ICTを使うことを通して「できたり、わかったり」した実感がある児童は、全国や市の平均よりも少なくなっています。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

引き続き、授業での運動量を確保したり、場の設定を工夫し、児童自らが選択したり、考えたりできる授業を行ったりします。また、体育専科を中心として、タブレット端末やウェアラブル端末などICTの使用環境を整え、授業場面で日常的に活用できるようにします。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

引き続き、「5分間走」や「5分間なわとび」といった活動を時期を限定して実施します。現在ある1人キャッチボール、バランスボードに加え、運動広場を充実させることで、体育科で学習した内容の日常化を図ります。また、朝食や睡眠の重要性について、授業、手紙、懇談会など、様々な機会を通して、情報を発信していきます。